

令和 7 年度 うらかわ観光まちづくりセミナー

観光の世界的かつ中長期的な潮流・トレンドと、 コミュニティ・ベースド・ツーリズム (CBT)

～来訪者と地域が交わる仕組みとそれぞれの役割～

2026年 月曜日

1月 26日

17:30 開場

18:00-19:30

会場 浦河町総合文化会館
地階ミニシアター

入場
無料

(定員 80 名)

UPC
うらかわ

セミナー終了後
アンケートに回答
いただくと

200ポイント
プレゼント



※お申し込みが必要です。 ※このセミナーは浦河町民以外の方もご来場いただけます。

観光地ではない地域がどんな観光を目指すべきか。

どこに行ってもその地域ならではの魅力があり、その魅力をうまく活用して来訪者を増やしている地域もあります。

それが一過性のものなのか、それとも今後も続く来訪者と地域の良好な関係になるのか。

人口減少が続き地域経済が縮小する現代において、波及効果の大きな総合産業と呼ばれる観光は地域の存続にとって

不可欠なもの。その地域が好きになり、足しげく通う人、または移住を希望する人など応援者を増やすには、人と人が繋がり

交わることが重要なポイントです。今回のうらかわ観光まちづくりセミナーは、来訪者と地域が交流する観光をテーマに研究を
続ける流通科学大学の山川先生にご登壇いただきます。

【講師プロフィール】

山川 拓也 (やまかわ・たくや)

流通科学大学 人間社会学部 観光学科 准教授



旅行業界での国際業務（商品企画・マーケティング・手配等）

広島文教女子大学専任講師を経て現職。博士（経済学）。

マクロ・マーケティングの視点から「観光の高付加価値化」について研究する傍ら

地方観光におけるアドバイザー等の要職を歴任。

前・竹原市観光振興基本計画策定委員会委員長／前・竹原未来のブランド戦略検討委員会座長。

姫路観光コンベンションビューロー「姫路対局 勝負めしプロジェクト」選考委員会選考委員長。

学術研究業績等： <https://researchmap.jp/ymkw30788485>

参考 【研究上のスタンス】

観光は地域社会の持続可能な発展を牽引する社会システムの一部として機能するという立場をとり
その構造的な役割と創発可能性を解明することを研究の中核に据えています。

最近では、コミュニティ・ベースド・ツーリズムを基盤としたサービス・エコシステムの形成に関する
研究に注力しており、観光を地域内部から持続的に駆動する仕組みと捉え、市民・事業者・行政の
連携メカニズムや共創プロセスに着目し、地域の競争力やレジリエンスの向上に資する観光循環モデル
理論を構築したいと考えています。

ご興味がある方は下記方法からお申し込みの上、ご来場ください。



※お申し込みフォーム

お申し込みフォーム・お電話・FAX のいずれかでお申込みください。

お名前：

連絡先：

お住いの地域：

申込先：一般社団法人浦河観光協会

TEL:0146-22-3200

FAX:0146-22-0333

主催：一般社団法人浦河観光協会（令和 7 年度浦河町観光地域づくり事業）
浦河町大通 2 丁目 2 7 TEL:0146-22-3200（9：00-18：00/ 土日祝営業）